

# いぶき（GOSAT）シリーズによる排出量検証に向けた技術高度化事業等



【令和2年度要求額（一般分）585百万円（85百万円）（特会分）1,995百万円（1,890百万円）】

## 温室効果ガス観測技術衛星GOSATシリーズによる世界の温室効果ガス排出量の特定と透明性向上を目指す。

### 1. 事業目的

- ① GOSATシリーズにより世界の温室効果ガス(GHG)濃度の分布状況とその時間的変動を継続的に監視する体制を維持する
- ② グローバル・ストックテイクへの貢献を目指し、客観性の高い独立した排出量検証手法を実証し確立する
- ③ 各国が自らGOSATシリーズの観測データを用いてGHG排出量の比較評価を行えるよう、世界をリードして国際標準化を図るとともに各国への技術支援を行う

### 2. 事業内容

#### 1. GOSATシリーズによる継続観測

- 世界初のGHG観測専用衛星GOSAT(2009年打上げ)のミッションを発展的に継承したGOSAT-2(2018年打上げ)の継続運用と、これら衛星の経験を踏まえ、2028年の第2回グローバル・ストックテイクを見据えた3号機を宇宙基本計画に則り着実に開発する

#### 2. 排出量検証に向けた技術高度化

- 衛星データ等を用いた濃度算出アルゴリズムの高度化を図るとともに、GHG排出量推計精度の評価を目的とした実証実験を実施する

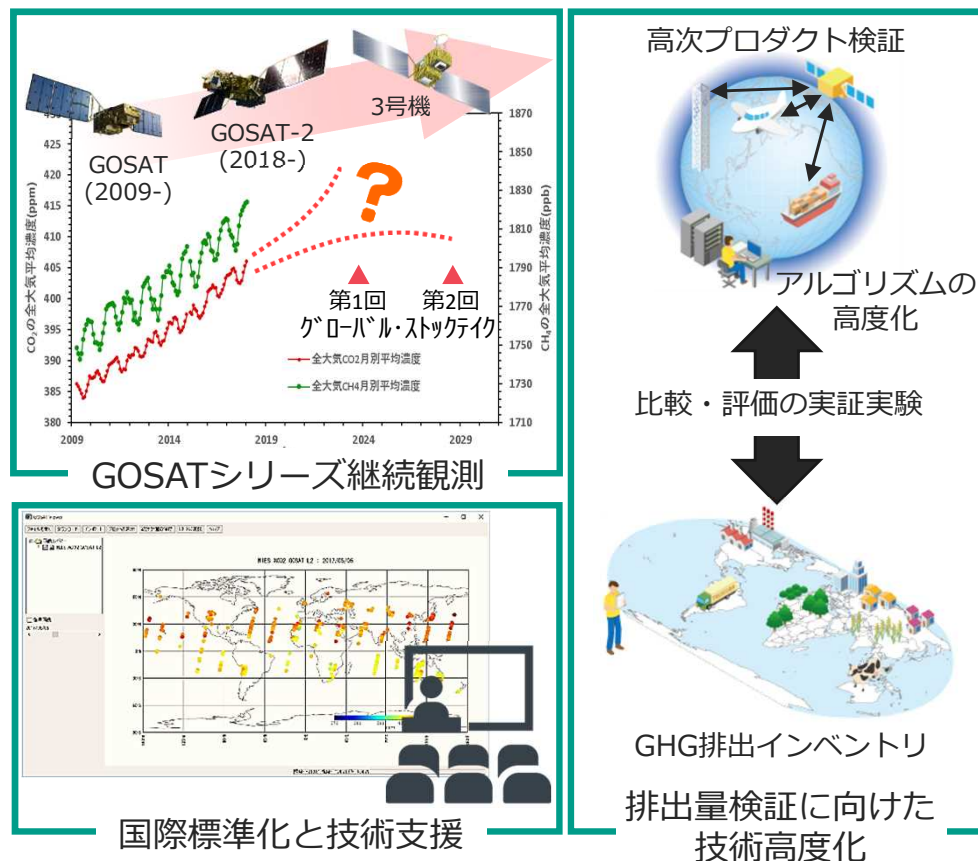
#### 3. 国際標準化と技術支援による国際貢献

- 各国の宇宙機関との相互評価、地上観測データとの比較検証に基づき国際標準化を図るとともに、途上国への技術支援を実施する

### 3. 事業スキーム

- |          |           |
|----------|-----------|
| ■ 事業形態   | 委託事業、請負事業 |
| ■ 委託・請負先 | 民間事業者・団体等 |
| ■ 実施期間   | 平成26年度～   |

### 4. 事業イメージ



お問合せ先： 環境省地球環境局総務課脱炭素化イノベーション研究調査室 電話：03-5521-8247